

報道関係各位

2021年3月22日

LIXIL 組織変革の加速に向けて、役員体制を発表

株式会社 LIXIL（以下 LIXIL）は本日、2021年6月開催予定の第79回 定時株主総会に提案する取締役候補者および2021年4月1日決議予定の執行役体制案を発表しました。

また、LIXIL では、戦略実行力を高め、ガバナンスを強化することを目的に、経営管理体制を再定義し、4月1日より、より簡素化された新体制に移行します。当社は、実力主義を徹底し、多様性のあるグローバルなチームを構築することを目指しており、本日新たに新任役員10名の選任を発表しました。この変更により、従来体制では50名いた経営幹部の人数は、新任役員10名を含め、計32名となります。さらに、当社では、組織としての機動力を高められるよう、全社において管理職以上の役職の統一を進めてきましたが、4月1日付で移行が完了します。

LIXIL は新しい経営チームの下で、持続可能な成長を実現に向けて、機動的で起業家精神にあふれた組織を構築し、さらなる変革の取り組みを継続していきます。

取締役および執行役

LIXIL は、現任取締役9名のうち8名を再任、新任取締役2名を含む、計10名を取締役候補者として選任します。この10名のうち、社外取締役は7名と大半を占め、当社のコーポレートガバナンス基本方針で規定する3分の1以上という割合も上回ります。社外取締役の鬼丸かおるは退任予定となりますが、新たに、日本弁護士連合会 男女共同参画推進本部 委員として女性活躍を推進している金野志保氏、複数の高等裁判所長官を歴任してきた岡村綜合法律事務所 弁護士の綿引万里子氏の2名を社外取締役候補者として選任します。これにより、女性取締役は計3名となりますが、専門知識やジェンダーの面で多様なバックグラウンドを持つ候補者を選任することで、経営効率を高め、コーポレートガバナンスの強化につなげることを意図したものです。

また、4月1日決議予定の執行役体制についても発表しました。瀬戸欣哉が引き続き代表執行役社長兼 CEO を務めるほか、現任執行役を再任することを本日内定決議しました。

取締役候補者および執行役体制についての詳細は、[適時開示](#)をご覧ください。

常務役員を選任

LIXIL では、経営管理体制の見直しを行い、社長1名の下、専務役員と常務役員2つの階層で構成する体制に移行します。従来3つの階層からなる経営管理体制を2階層に簡素化することで、LIXIL の会社としての経営の方向性を定め、経営戦略の実行に責任を持つ経営幹部の立場と役割を明確化し、ガバナンスを強化することができます。本日新たに、事業戦略の推進において重要な役割を果たす新任常務役員10名の選任を発表しました。これにより、従来体制では50名だった経営幹部の数は4月1日付で32名となります。

当社では、専門分野において高い能力を有する人材を責任あるポジションに積極的に登用するとともに、ジェンダーや文化的背景などにも配慮し、多様な人材の活躍を推進しており、今回の役員人事はこうした方針に沿ったものです。これにより、組織の統合をさらに進め、海外事業とのシナジー創出、デジタルやマーケティングといった成長分野における競争力強化にもつなげていきます。

役職の簡素化

LIXIL では、全社において管理職以上の役職の簡素化や統合を進めてきましたが、4月1日付で移行を完了します。海外事業を統括する LIXIL International およびグローバルコーポレート部門の管理職の役職は、各自が担当する分野の“リーダー”として統一されます。これは、変化し続けるエンドユーザーのニーズに迅速に対応できるよう、組織階層にとらわれることなく、よりシンプルで機動的に働くことができる組織の構築を目指した変革の取り組みの一つです。

社長兼 CEO の瀬戸欣哉は次のように述べています。「LIXIL は、持続的な成長の実現に向けて、機動的で起業家精神にあふれた組織へと変革を進めてきました。組織の簡素化や LIXIL の企業文化の変革という面で大きく前進してきましたが、様々な経験や能力を持つ多様な人材が活躍できる、インクルーシブな組織を構築するには、さらなる変革が必要です。経営チームに新たなメンバーを迎え、世界中の誰もが願う、豊かで快適な住まいの実現に向けて、変革の取り組みを加速させていきます」

■ LIXIL について

LIXIL は、世界中の誰もが願う豊かで快適な住まいを実現するために、日々の暮らしの課題を解決する先進的なトイレ、お風呂、キッチンなどの水まわり製品と窓、ドア、インテリア、エクステリアなどの建材製品を開発、提供しています。ものづくりの伝統を礎に、INAX、GROHE、American Standard、TOSTEM をはじめとする数々の製品ブランドを通して、世界をリードする技術やイノベーションで、人びとのより良い暮らしに貢献しています。現在約60,000人の従業員を擁し、世界150カ国以上で事業を展開する LIXIL は、生活者の視点に立った製品を提供することで、毎日世界で10億人以上の人びとの暮らしを支えています。

株式会社LIXIL（証券コード: 5938）は、2020年3月期に1兆5,144億円の連結売上高を計上しています。

LIXIL グローバルサイト：<https://www.lixil.com/jp/>

LIXIL Facebook（グローバル向け）：<https://www.facebook.com/lixilglobal/>

LIXIL Facebook（日本国内向け）：<https://www.facebook.com/lixilcorporation>

2021年4月1日付 役員人事

【新任 常務役員】

新職	現職	氏名
常務役員 Marketing部門 リーダー 兼 Digital部門セールス&マーケティング デジタル推進部 リーダー	理事 Digital部門 デジタルテクノロジーセ ンター リーダー	安井 卓 (やすい たく)
常務役員 Digital部門 システム開発運用統括 部 リーダー 兼 コーポレート&共通基盤デジタル 推進部 リーダー	理事 Digital部門 基幹システム統括部 リ ーダー 兼 システムインフラ部 リーダー	岩崎 磨 (いわさき おさむ)
常務役員 Chief Process Transformation Officer (CPTO) 兼 Global Master Data Governance 部 リーダー	理事 Chief Process Transformation Officer (CPTO) 兼 Corporate Initiative Group リーダー 兼 Global Master Data Governance 部 リーダー	Kim Hanseul (キム ハンスル)
常務役員 IR室 リーダー	IR室 リーダー	平野 華世 (ひらの かよ)
常務役員 LIXIL Housing Technology Japan サッシ・ドア事業部 事業部長	理事 LIXIL Housing Technology Japan サッシ・ドア事業部 事業部長 サッシ・ドア事業部 窓まわりSBU SBU長	田村 光宏 (たむら みつひろ)
常務役員 LIXIL Housing Technology Japan デバイス事業部 事業部長 兼 LHTJ購買統括部 統括部長	理事 LIXIL Housing Technology Japan デバイス事業部 事業部長 兼 LHTJ購買統括部 統括部長	田中 修 (たなか おさむ)
常務役員 LIXIL Housing Technology Japan 商品開発本部 本部長 商品開発本部 商品技術部 部長	LIXIL Housing Technology Japan 商品開発本部 本部長 商品開発本部 商品技術部 部長	宮本 進一 (みやもと しんいち)

<p>常務役員 LIXIL Water Technology Japan キッチン・洗面事業部 事業部長</p>	<p>理事 LIXIL Water Technology Japan キッチン事業部 事業部長</p>	<p>江頭 浩久 (えがしら ひろひさ)</p>
<p>常務役員 LIXIL Americas リーダー</p>	<p>LIXIL Americas リーダー</p>	<p>Trey Northrup (トレイ ノースラッ プ)</p>
<p>常務役員 LIXIL Water Technology Greater China リーダー</p>	<p>LIXIL Water Technology Greater China リーダー</p>	<p>Adele Tao (アデル タオ)</p>